

【ひきこもり生活の未来を生き抜く】

ひきこもりの「80（親の世代）50（子の世代）問題」が言われるようになり、親の年金で生活するひきこもり家庭が増えています。最近の物価高は親の年金だけでひきこもり当事者を支えるのも厳しい状況になっています。親たちは「今は何とかなるが、自分が死んだら年金収入はなくなる。子どもはどう生きていくのだろう。」と経済面での先々の心配を常にしています。ひきこもり家族 1000 件以上の相談に乗ってきたファイナンシャルプランナーの畠中雅子先生のお話を聞き、ひきこもり生活の未来に希望を見出したいと思っています。

講師 畠中 雅子 氏

(ファイナンシャルプランナー)

プロフィール

東京都生まれ。大学時代からフリーライター活動をはじめ、マネーライターを経て、ファイナンシャルプランナーになる。ひきこもりの子どもがいる家庭向けサバイバルライフプランを提案。

著書

『お金のプロに相談してみた！息子、娘が中高年ひきこもりでもどうにかなるって本当ですか？』

『高齢化するひきこもりのサバイバルライフプラン 親亡き後も生きのびるために』

『新版 ひきこもりのライフプラン 「親亡き後」をどうするか（精神科医・斎藤環氏との共著）』

◆開催日時 2022年 10月 29日 (土)
13:00～15:30 (12:30 受付開始)

◆会場 札幌市教育文化会館 4階 研修室402
札幌市中央区 北1条 西13丁目
地下鉄東西線 西11丁目駅から徒歩5分
※公共交通機関をご利用ください

◆定員 50名

◆参加費 ご家族の方…おひとり様 500円
当事者の方…無料
一般の方・支援者の方…おひとり様 1,000円
※事前申し込み不要・当日会場にて受付いたします

お問い合わせ：はまなす事務局 ☎064-0824

札幌市中央区 北4条西 26丁目3番2号

TEL：090-3890-7048

主催：全国ひきこもり KHJ 家族会連合会・北海道「はまなす」

後援：特定非営利活動法人 レター・ポスト・フレンド相談ネットワーク